

SimDiff を Microsoft Team Foundation Server と統合するには

目次

はじめに	2
SimDiff (差分).....	2
SimDiff 引数 (2 点マージ)	2
SimDiff 引数 (3 点マージ)	2

はじめに

Microsoft Team Foundation Server での作動は直接確認していませんが、弊社ツールのインターフェースは、Scooter Software 社の製品「Beyond Compare」に類似しています。Beyond Compare と Microsoft TFS を統合する際の操作手順について、分かりやすくまとめられていますので、Scooter Software のサイトをご参照ください。

http://www.scootersoftware.com/support.php?zz=kb_vcs

上記のサイトの情報をもとに、SimDiff での操作手順は、以下の通りです。

1. まず、Visual Studio の [ツール] メニューから [オプション] を選択します。
2. ツリー表示で [ソース管理] を展開します。
3. ツリー表示で [Visual Studio Team Foundation Server] を選択します。
4. [ユーザツールの構成] ボタンをクリックします。
5. [追加] ボタンをクリックします。
6. [拡張子] ボックスに、「.mdl」と入力します。
7. [操作] ドロップダウンボックスで、[比較] または [マージ] を選択します。
8. [コマンド] ボックスに simdiff4.exe のパスを入力します。
9. [引数] ボックスに、ツールに必要な引数を入力します (以下参照)。

SimDiff (差分)

```
-l %1 -r %2
```

SimDiff 引数 (2 点マージ)

```
-l %1 -r %2 -o %4
```

SimDiff 引数 (3 点マージ)

```
-l %1 -r %2 -b %3 -o %4
```